

# 落語会を企画楽しんで

天理

4代目桂文我さんの落語会「第1回てんり三島公会堂」が15日、天理市三島町の三島公会堂である。企画した「てんり落語愛好会」の代表・芝光男さん(66)＝同市田井庄町＝は「文我さんはうまい。てんり落語愛好会を応援して」と来場を呼びかけている。

芝さんは天理生まれの大阪育ち。天理高校2年の頃、聞いていたラジオか



## てんり落語愛好会代表 芝光男さん

ら桂朝丸(現ぎこば)さんの「子ほめ」が流れてきた。「おもしろい」。横になっていたのに起き上がるほどだった。翌年、落語の定席「島之内寄席」(大阪市)に通い、落語にはまっていた。

天理大学卒業後、東京の出版社で1年半ほど編集の仕事に携わり、天理に帰郷。「大阪芸能懇話会」に所属し、「落語家事典」の発行などに携わる一方、愛好家らと協力し、天理教信者の宿舎(天理市)を会場に笑福亭仁智さん(上方落語協会会長)、桂雀々さん、桂吉坊さんらの「手作り落語会」を開いてきた。

昨秋、文我さんが落語の研究で天理大学の付属図書館を訪れた際、同図書館勤務の愛好家仲間を通じて会った。落語の歴史などで話が弾み、意気投合。文我さんの落語会を思い立った。

「落語はおもしろい。心がほっとする。天理や奈良の人にもっと落語を知ってもらいたい」と願う。

文我さんの落語会は午後2時開演。全席自由で前売り2千円。名前とチケット枚数、連絡先を書いて芝さん(FAX0743・62・0429)へ。チケットは当日会場で渡す。

(石川和彦)